

ニホンガク 最前線 ④

日時

2014年2月22日(土)

場所

15:00～17:00
岡山大学文学部会議室
(文法経1号館 2階)

入場無料・予約不要

寿司の栄光！寿司の冒涇？
～文化相互浸透のあるかたち～



イルメラ・日地谷=キルシュネライト

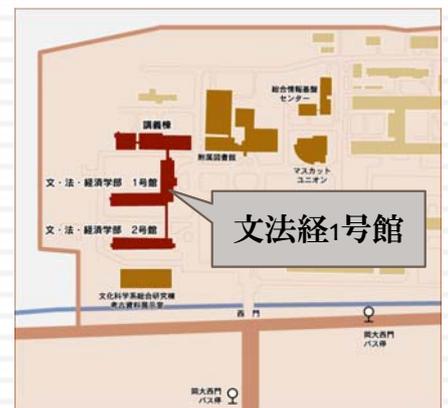
Prof. Dr. Irmela Hijiya-Kirschnerreit

(ベルリン自由大学教授)

日本語による講演です

和食を代表する寿司は、いま世界中で大人気。寿司屋のない大都市はまずないでしょう。では、日本発のSUSHIは、各地でどのように受け入れられているのでしょうか。また、これほどの人気を得る前に、和食はどんなふうを受け取られていたのでしょうか。

おりしも昨年、「和食」がユネスコの世界無形文化遺産に登録されました。ちょうどこの時期、ドイツの日本学研究の権威、日地谷=キルシュネライト先生のお話を聴きながら、食文化について考えてみませんか。



主催 岡山大学文学部

お問い合わせ

文学部庶務グループ 086-251-7345

中谷 文美 nakatani@cc.okayama-u.ac.jp